

文化芸術 施策体系（案）について

○基本理念

区内まるごとキャンパスに
「文の京」、人とのつながりと心の豊かさを育みながら、
一人ひとりの多様性を活かし、新たな価値を創造するまち

○計画の推進にあたって重視する 4 つの視点

だれでも
性別や年齢、興味・
関心の違いがあっても

いつでも
生涯を通じて、
望むときに

どこでも
さまざまな
場所や環境で

つながり
5 分野間の連携・横断
地域間連携から人と人
との連携へ

○定義

障害の有無や年齢等に関わらず、だれもが親しみをもち、多岐に亘る「みる（鑑賞・観覧等）」、「する（活動・参加等）」、「ささえる（普及・継承・指導等）」行動を文化芸術ととらえます。

○基本方針、施策

基本方針	施策
1 だれもが楽しめる機会の創出	ア だれもが触れる機会の拡充
	イ 幅広い情報発信による参加しやすい環境づくり
	ウ 多様な価値観に寄り添う文化芸術活動の推進
2 文化芸術をささえる人材育成と環境整備	ア 次代を担う世代の活動機会の充実
	イ 活動を継承する担い手育成
	ウ 多様な協働の創出と活動環境の拡充
3 文化資源を活かした取り組みの強化	ア さらなる文化資源の魅力の発信
	イ 資源の有効活用による体験・交流の推進
	ウ 分野間で連携した文化資源の活用